



FAX 送付票

宛先: 高速道路無料化推進協議会
会員各位

差出人: 高速道路無料化推進協議会
会長 小野寺 和喜代



FAX 番号:

FAX 番号: 029-350-7258

電話:

電話: 029-350-7257

ページ数: 3 枚(本状含)

日付: R3.6.14

件名: 協議会ニュース

ドライバー直撃インタビューを実施しました ～トラック・ドライバー意識調査～

会員の皆様へ

いつもお世話になっております。

この度、「運送業・専属ドライバーの高速道路利用の現状と、環境変化が及ぶ際の意識調査」について、別紙の様に実施しましたので情報連携申し上げます。

端緒は、茨城新聞社様取材の際に、社会情勢・運送会社の事情を皆様のご協力により頂戴いたしました。しかし、実務の乗務員についてはどの様な実情であったか？又、深夜割引を巡る変更や変化が、乗務員の立場にどの様な変化が及ぶのかを捉えたいとして今般、企画化いたしました。

「深夜割引時間帯の問題が社会全体にどの様な変化をもたらすか」を焦点として実施しています。

*乗務員高速道利用状況 調査報告書

*対象者 高速道路のPAに駐車した運送業・専属乗務員の方

*調査項目 (PA・SAに駐車した運送業・専属ドライバーにインタビューをさせて頂きました)

- ①乗務員として高速道路料金の経費削減するために行っている事は何かありますか？
- ②乗務員としてコロナ禍により受けた影響は何かありますか？
- ③深夜割引時間帯(0時から4時)利用料金の割引を受ける為に、働き方に工夫をしている事はありますか？

別紙の様にご報告を申し上げます。

ドライバーの皆さんのお客様へ確り届けたい！というお気持ちを十分頂きました。

会員の皆様におかれましても、やる気を捉える給与・手当体系や間違いを起こさないように！の見守る姿勢を常に感じますが、今後の国土交通省や道路管理会社が示す行政や政策が、何よりも「人道的な運営」を示せるかです。

取材に応じて下さったドライバーの皆様は、突然のお願いでしたが、自分の生活や収入に大きくかわる事の再認識と、高速道路料金変動が直ぐに給与に反映してしまう理不尽さに驚く方もいらっしゃいました。

そして、更に、「高速道路料金の値上げは不要、受け容れられない」を強くアピールしていく必要を感じました。文末になりましたが、HPを見て頂けるドライバーの皆様向けに改めて感謝を一言申し上げます。

『お疲れのところを、取材ご協力をありがとうございました、これからもどうぞご安全にお稼ぎ下さいますように』

以上